



名間武忠議員

知名認定こども園 (仮称)の開園は。

教育長
平成28年4月開園予
定。

知名認定こども園（仮称）の開園時期、消費税再増税の先送りによる建設計画への影響は。

教育長　開園時期について
は、平成28年4月を予定して
いるが、開発許可及び建
設財源等から1年開園が遅
れる事も考えられる。消費
税の再増税の先送りの影響
については、現在、公立保
育所・幼稚園に対する交付
金は適応がなく町が借り入
れる過疎債等優良起債での
建設を考えている。

(建設場所・面積、保護者説明、園児送迎については奥山直武議員の質問と同内容)

養護老人ホーム・長寿園の整備方法及び管理・運営は。

町長：現在、町が所有する建物（公営企業除く）の把握・整理が完了し、先日12月1日に第3回公共施設再整備検討委員会プロジェクトチーム会議を開催し、公共施設白書の概要について説明したところであり、公

公共施設の再整備と有効活用は、民間施設等の民間活用は。

知名認定こども園（仮称）の開園時期、消費税再増税の先送りによる建設設計画への影響は。

教育長 開園時期については、平成28年4月を予定しているが、開発許可及び建設財源等から1年開園が遅れる事も考えられる。消費税の再増税の先送りの影響については、現在、公立保育所・幼稚園に対する交付断したい。

町長 先に答弁したように、**森山議員の質問**、快適な居住性と安全性の確保から、総合的な整備を必要と考える。整備の時期については、他の施設整備もあり、耐力度など考慮しながら進めたい。今後の管理・運営については、指定管理者制度及び民間委託なども視野に入れて入所者にとってどのシステムが最良か総合的に判断したい。

表に向け準備を進めている。
今後は、整理把握したデータを元に、公営企業所管施設や道路等全ての公共施設の更新・統廃合・長寿命化の方針と数値目標を記載した公共施設等総合管理計画を策定する。
なお、老朽化の進む有体施設については、取り壊し・民間への譲渡・貸し付け等を検討する。

給食センターの建設年度
と場所は。

町長：現在、給食センター建設委員会の立ち上げを準

り、給食センター建設用地選定が決まるまでの当分の間は駐車場として利用する。

前町長故田吉徳藏氏の4期16年の功績を称え「名誉町民」の称号は贈れないか。

施設管理計画策定)につい
ては、利用者の幅広い意見
を徴する必要性を認識して
おり、アンケート等も含め
多方面から委員を選任し公
共施設のあり方にについて検
討する。

表に向け準備を進めていく。
今後は、整理把握したデータを元に、公営企業所管の施設。道場等の、過去五

備しており、他公共施設等の整備をも考慮しながら検討を行い、早い時期に建設年度・場所等を設定する考えている。

公共施設の整備・管理運営について民間を含めた委員会の設置はできないか。

